

第5学年「外国語活動」学習活動案

授業者 濱 雪乃 Raul Camacho

2月23日(金) 2階B室 9:00~9:40 話し合い 10:55~11:45

1 活動名 お茶小生活を紹介しよう

2 活動について

本校の外国語活動では、グローバル社会において自分自身や自国の文化を大切にするとともに、多様な文化的背景をもつ他者を受容し、理解しながらよりよく共生していこうとする態度を基盤として、様々な人と豊かなコミュニケーションを図ることのできるような子どもたちの姿を目指している。

本活動は、本学の外国人留学生に自分たちの学校生活を紹介するという、英語を使ったコミュニケーション活動である。子どもたちは、様々な特色をもつ世界各国の小学校生活についての話を聞くことを通し、多様な文化や習慣の存在に気づくとともに、月、教科、学校行事、教室などといった様々な英語表現に出合う。そして、それらの表現を使って自分たちの学校生活の様子を表現し、留学生に伝える。

前月に文化交流をした留学生がそれぞれの出身国の小学校生活(制度、文化を含む)について話す様子に触れることにより、子どもたちは世界をより近くに感じるとともに、自らがこれまで当たり前のように送ってきた学校生活が必ずしも全世界で共通しているわけではないこと、同年代の子どもたちが様々な学校生活を送っていることを、より実感を伴って理解することになるであろう。そして、自身の学校生活を新たな視点からとらえ直したり、なぜ国や地域によって違いが生まれるのかということに思いを巡らせたりすることが予想される。そして、こうした体験は、自分たちの学校生活のことも知ってほしい、伝えたい、という思いへと繋がり、そうしたところから真のコミュニケーションが生まれると考える。子どもたちが、自分と異なる状況にある相手を意識しながら、伝えたいことをより効果的に表現する方法を試行錯誤し、何とか思いを伝えようとする姿を期待したい。

3 学習活動計画(2時間目/全4時間+α)

第0次 留学生との交流会をする。

第1次 留学生との交流会で知ったことや考えたことを共有する。 …… 1時間

第2次 留学生からのメッセージを通して世界の学校生活の様子を知り、お茶小生活と比べる。
お茶小生活について紹介したいことを考える。 …… 1時間(本時)

第3次 お茶小生活を英語で紹介するための準備をする。 …… 2時間

4 本時の活動について

(1) 本時のねらい

- ・世界の学校生活に関するまとまりのある英文を聞いておおよその内容をとらえ、世界には多様な学校文化があることを知る。
- ・自分たちの学校生活を相対的にとらえ、留学生に紹介したいことを考える。

(2) 予想される本時の展開

主な学習活動と子どもの姿	留意点
1 英語での月の言い方を思い出す。	
2 留学生の出身国の学校文化紹介を英語で聞き、分かったことを共有する。	・絵とともに示し、初めて出会うことばの意味づけを助ける。 ・慣れてきたら、子どもたちからも発話できるように促す。
3 留学生に伝えたいお茶小生活と伝え方を話し合う。	・必要に応じ、コミュニケーションのポイントについて考えさせる場を設ける。

□授業後の話し合いで話題にしたいこと

「外国語によるコミュニケーションにおける見方、考え方」をはたらかせる外国語活動、またその授業のあり方について。